

がまごおり 議会 だより

12月市議会定例会

| | |
|-------------------|-------|
| 一般質問…ここが論点…………… | 2～ 6 |
| 議決された主な議案…………… | 7～ 10 |
| 委員会通信…………… | 11 |
| 議会日誌、3月定例会予定…………… | 12 |

NO. 89
2016.2



蒲郡・西尾両市の支援継続により平成32年度までの運行の基本合意がされた名鉄西尾・蒲郡線



一般質問…ここが論点

12月市議会定例会中、2日、3日、4日の3日間で、市政全般について16人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、12月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページ (<http://www.city.gamagori.lg.jp/site/gikai/>) の会議録検索システムをご覧ください。発行・掲載はいずれも3月上旬の予定です。

また、ユーストリームライブ中継と録画放映も実施していますので蒲郡市議会のホームページからご覧ください。

■ 一般質問

| 日程 | 議員名 | 主な質問の項目 |
|----------|--------|---|
| 12月2日(水) | 日恵野 佳代 | 女性の声に応えたまちづくり 子育て支援 若者支援 市内経済の振興 |
| | 鎌田 篤司 | 蒲郡港の活性化 博物館 |
| | 稲吉 郭哲 | 平成28年度予算編成 |
| | 牧野 泰広 | 深海魚を活用した地域振興 名鉄西尾・蒲郡線の存続 |
| 12月3日(木) | 竹内 滋泰 | 市長2期目のマニフェスト |
| | 喚田 孝博 | ひとり親家庭支援 中心市街地活性化 |
| | 松本 昌成 | 地方創生 みなし寡婦控除 高齢者肺炎球菌ワクチン接種率向上 |
| | 柴田 安彦 | 消費者保護 公共施設の設置管理とPFI 人事管理と出勤簿改ざん |
| | 大竹 利信 | 投票率向上 柏原地区の企業用地 |
| | 青山 義明 | フルマラソン大会 食物アレルギー |
| 12月4日(金) | 伊藤 勝美 | 災害時の生活環境安全対策 避難所のトイレ対策 |
| | 鈴木 貴晶 | 子育て世代の希望をかなえるまちづくり戦略 スポーツ世界大会キャンプ地誘致の市の取り組み |
| | 大場 康議 | 財政健全化改革チャレンジ計画 豊岡町、三谷町地内の暫定用途解除 |
| | 尾崎 広道 | グランドデザイン 駐車場定期利用 地籍調査 |
| | 大向 正義 | 一億総活躍社会への取り組み 公共施設の老朽化更新 医師会との和解 |
| | 鈴木 基夫 | 公契約の在り方 |

※[下線付の項目](#)は次ページより質問と答弁の要旨を掲載しています。

日恵野佳代

(無党派・日本共産党)

観光地にふさわしい
トイレを

問 蒲郡駅の公衆トイレは暖房便座がなく、浜町仮設ソフトボール場のトイレは、いまだに、くみ取り式である。「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、交流人口の増大もテーマになっている。これにふさわしいトイレについて、市はどう考えているのか。

答 公衆トイレなどは、観光交流都市蒲郡に大変



蒲郡駅の公衆トイレ

重要な施設だと考えている。

市独自の奨学金制度を

問 県外に出た大学生など、確実に市内に戻ってもらう施策として、市が奨学金、入学金の給付や奨学金の返還支援をしてはどうか。

答 こうした支援制度が地元への就職を導く効果があるかどうかは未知数だと考えている。

鎌田篤司 (自由クラブ)

蒲郡港の活性化策について

問 国際貿易港50周年を迎える蒲郡港の記念事業と今後の活性化策を伺う。

答 記念式典、グルメ全国大会、帆船日本丸公開活性化策としては、穀物等バルク貨物を検討したい。

問 震災発生後の港の役割をどう考えているか。

答 発災後、3日ほどで緊急物資輸送船が着岸することを想定し、接続する道路の早期築造を図りたい。



三河港蒲郡ふ頭 マイナス11m岸壁

蒲郡市博物館の
役割について

問 博物館の役割と来年度の企画展を伺う。

答 郷土にかかわる諸資料の収集、寄託借用による文化財の保護やナメクジウオの調査など。企画展は、国の重要文化財に指定されている灯火具の岸間コレクション等を考えている。

稲吉郭哲 (自由クラブ)

新年度予算編成の考え方は



建てかえを検討する市民体育センター

問 平成28年度予算編成の基本的な考え方を伺う。

答 厳しい財政状況の中で直面する課題に着実に対応するため、事業の必要性、有効性、妥当性及び費用対効果を検討し、積極的な見直しや再構築を図っている。

体育センター競技場
建てかえについて

問 今年度予算には、体育センター競技場建替準備事業費の1千万円が計上されているが、その内容はどのようなものか。

答 委託の内容は、現体育館の実態調査、新体育

館の機能や規模の検討、概算事業費の算定、事業手法の検討、アンケートの実施などに加え、候補地となるポートレース蒲郡の南側駐車場の地質調査も行う。

牧野泰広 (自由クラブ)

深海魚をキーワード
にした地域振興

問 「深海魚サミット」開催の可能性は。

答 サミット開催によりメディアへの露出が増え、深海魚の町蒲郡の認知度が高まり、新たな交流人口の増加が期待できるが、現状では深海魚で地域活性化を図ろうという自治体は多くないと思われ、サミット開催は時期尚早と考える。

名鉄西尾・蒲郡線の存続
について

問 今後、県の補助金がゼロになるといふことが、市は県へ補助金の要望をしていくのか。

答 沿線市のみで名鉄支援を継続することは限界

があり、県には県民の足として応分の負担をお願いしたいが難しい。西尾市と歩調を合わせて対応していきたいと考える。

竹内滋泰（自由クラブ）

稲葉市長2期目のマニフェストについて

問 地場産業の振興と活性化への施策を進め活気ある町づくりに努めるとある。中でも農業振興と活性化について伺う。

答 効率的な営農を支える基盤整備等を総合計画に掲げ、農業振興施策を進



2期目の所信表明を行う稲葉市長

めてきた。具体的な施策として、国内外への蒲郡みかん等のPR事業の推進、子ども農業教室の充実、食育の推進に努めていく。

蒲郡の子ども達が心豊かに、健やかに育つ教育環境の充実に努めるとある。具体策と文部科学省が示す適正規模・適正配置をどのように考えるのか。

答 適正規模・適正配置を考えるには、児童・生徒数や学級数の量的な側面だけでなく、教育課程や教育活動、地域コミュニティ等さまざまな視点から総合的な判断が必要と考える。

喚田孝博（自由クラブ）

ひとり親家庭支援について

子供の貧困の連鎖と言われる経済的家庭事情により学習の遅れがある子供たちへの学習支援についてどのように取り組むのか。

答 文部科学省として地域未来塾の設置を進めているが、本市としては、場所、指導者等のことも踏ま

え慎重に対応していきたい。

蒲郡駅北エリアの再整備について

名店街ビルも民間事業者に売却され、蒲信本店の移転もあり、蒲郡の顔としての駅北エリアの再整備が必要と考えるがどうか。

答 基本的には所有者の考えで土地・建物利用が進められることと考えるが、整備助成として「優良建築物等整備事業」制度について研究しておく必要がある



蒲郡駅北エリア

と考えている。

松本昌成（公明党）

地方創生への取り組みについて

人口の増加、出生率の向上を図るため子ども医療費助成制度の高校までの拡充を行う考えはあるか。

答 人口の増加、出生率の向上を図るため子ども医療費助成制度の高校までの拡充を行う考えはあるが、また、子育て支援について具体的な取り組みを伺う。

高校卒業まで入院と通院を全額助成する予算は概算で6千万円程度必要。

答 費用対効果を勘案しながら検討していきたい。子育て支援対策として、専門の相談員を配置する子育てコンシェルジュ事業や病児保育の実施など新たな取り組みを充実させていきたい。

高齢者肺炎球菌ワクチンについて

接種率向上のため、再通知を行ってはどうか。

答 接種率が少しでも上がるよう、委託先の医師会と相談しながら、再通知の実施も検討していきたい。

柴田安彦（無会派）

職員の人事管理と出勤簿改ざん問題について

問 決算審査特別委員会では指摘した生命の海科学館前館長の出勤簿改ざん問題の調査結果は。

答 出勤簿は館長室に置かるとして機械的に月、水、金曜日に押印したため、実際の出勤日と違いが生じた大牟田、タイへの出張は私的なもので、出勤は誤り。指摘のあった4月から7月の水曜日、葬儀の日は出勤していない。決算審査特別





委員会での出勤簿のとおり出勤していたという答弁には誤りがあった。欠勤に該当する13日分の報酬について返還を求めたい。

問 ICカード等で勤怠管理をすべきではないか。

答 導入には多額の費用が必要であり、費用対効果を考えながら、今回の誤りを反省し、より良い勤務管理を研究していきたい。

大竹利信 (公明党)

不在者投票の公平性の確保を

問 不在者投票では施設に關係ない第三者の立ち会いの義務付けが必要であ

ると思うが、どう考えるか。

答 本市選挙管理委員会では、総務省からの通知を第三者の立ち会いを義務付けるものではないと解釈してきたようだが、不在者投票の公平性確保のため前向きに協議するよう申し入れをしたいと考えている。

柏原地区企業用地造成について

問 市単独施工をする考えはあるか。

答 県企業庁に扱ってもらうのが一番良いと考えている。しかし、企業の流出防止は深刻な問題であり、地元の協力も得ながら、少しでも早い企業用地の確保が望まれるので、企業庁の回答を待つて検討したい。

青山義明 (自由クラブ)

フルマラソン大会について

問 市長のフルマラソン大会に対する思いは。

答 本市の魅力を多くの方が体験でき、スポーツ



三河湾健康マラソン

振興や経済波及効果が期待される。市民参画型のおもてなしの大会にすれば、市民が誇れる活気あふれるまちづくりにつながる。しかし、コース設定など課題が多く、各地の大会の情報収集に努め、開催の可否の決定に向けて取り組んでいく。

食物アレルギー対策は

問 今後の体制づくりについて伺う。

答 学校だけで対応しようとせず、保護者や専門機関、関係団体と連携する

ことの重要性が今後は増していくと考えている。また、給食センターでは卵除去食からの実施を考えている。

伊藤勝美 (公明党)

避難所での衛生対策、トイレ対策について

問 災害時における生活環境安全対策マニュアルの策定について伺う。

答 本市の避難所における衛生対策は蒲郡市避難所運営マニュアルの中で記載されている。本年度、避難所運営マニュアルの見直



市内避難所の災害用簡易組立トイレ

しを進めているが、県が作成した災害時における生活環境安全対策マニュアルの内容を反映させるとともに、総務部を中心に関係部署とも連携し、避難所における衛生対策に取り組んでいく。

問 災害用トイレの設置運営訓練の実施について伺う。

答 災害用トイレの迅速な設置、円滑な運営のため、自主防災組織等と連携した効果的な訓練の実施が重要である。また、家庭での非常用トイレの備蓄や設置訓練など自助の事前対策の必要性も啓発していく。

鈴木貴晶 (自由クラブ)

子育て世代の希望をかなえるまちづくり戦略

問 本市の保育園では親に使用済みおむつを持ち帰ってもらうているが、持ち帰りをなくしてはどうか。

答 保育園では、ごみの発生量も多く職員数も限られるので直ちにおむつを保育園で処分することは難しいが、検討したい。

スポーツ世界大会キャンプ地
誘致の市の取り組みは

問 2019年に行われるラグビーワールドカップや2020年東京オリンピック等のキャンプ地の誘致に関する市の考えと、東三河県庁等との連携は。

答 招致により国内外からの集客等の増加が見込まれ、東三河の活性化にもつながると考えている。費用面の問題もあるが県や東三河県庁と情報共有し、招致の可能性を見きわめたい。

大場康議（自由クラブ）

豊岡町、三谷町地内の
下水道・河川等の整備を

問 豊岡町、三谷町地内の第一種低層住居専用地域の暫定用途の解除を平成29年3月に行う予定ということだが、解除後の下水道整備の計画を伺う。

答 30年度までの事業計画は既に策定しており、それ以降となるが、既にある望のある地域とともに優先



的に計画区域に追加したい。

問 地区内を流れる硯川の改修についてはどうか。

答 過去の浸水状況からも早急に改修が必要と考えている。手続きを進め、29年度から着手したい。

問 陣ノ池周辺は排水量が
増え浸水被害が出ている。ため池に雨水排水の調整機能を持たせてはどうか。

答 浸水被害解消に向け、硯川の改修断面の検討を行うための調査中で、あわせて調整機能や、ため池のしゅんせつも検討したい。

尾崎広道（自由クラブ）

グランドデザインについて

問 これからの市が進む全
体像を明確にするため、

市長の思いを込めたグランドデザイン（長期的な全体構想）を定めるべきと考え
るが、市の考えは。

答 市としては、10年ごとに改定をする総合計画が全体構想だと考えている。また、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にあたり、さらに長期の45年後までの市の姿を示す人口ビジョンを検討中であり、27年度中に公表する。

駅前公共駐車場について

問 三河塩津駅北側の未利用地の土地利用計画等を
進め、民間の公共駐車場
の誘致をするような検討は
どうか。

答 費用面や民有地である
ことを考えると難しい。
大向正義（無党派）

「一億総活躍社会」の 実現に向けた取り組みは

問 中小企業の生産性改善
や、増加する外国人観
光客に対応するためには、

ホテル等の設備投資が必要
と感じている。設備投資に
対する支援について伺う。

答 設備投資に対する直接
的な助成制度はないが、
中小企業には信用保証料補
助制度等の金融面から支援
している。外国人観光客は、
ホテルごとに方針も違い統
一的な対応は難しい。

高齢者の利用する 公共施設の今後は

問 高齢者利用施設寿楽荘
は大塚町にあり、西部
方面に在住の方には不便で
ある。建てかえの際には市
内中央にする考えはあるか。
答 検討の際には多くの市
民が利用しやすい施設
になるよう、場所のほか規



寿楽荘

模や設備も含め検討したい。
鈴木基夫（自由クラブ）

蒲郡市における 公契約の在り方は

問 公共事業に携わる方の
賃金が非常に低いこと
が、大きな社会問題となっ
ている今、賃金の最低基準
や労働条件を定める公契約
条例という枠組みを作る必
要性を感じている。本市の
公共事業の契約の現状は。

答 現在、本市の公共事業
の契約の積算において
は、県の市場単価等を使用
し、その中に含まれる人件
費も反映している。

問 今後、本市で公契約条
例を制定するかどうか
考えを伺う。

答 公共事業に携わる方に
限らず全ての労働者の
保護の観点から、労働基準
法や最低賃金法等の法令が
整備され適正な労働条件が
確保されていると考え、現
時点では導入を考えていな
いが、県及び豊橋市では導
入の話も出ているので調査
研究をしていきたい。

個人番号の利用に関する 条例の制定

12月定例会
議案

12月市議会定例会は、12月2日から14日までの13日間の会期で開き、議案27件、意見書案2件を審議しました。

条例の制定・改正など、主な内容をお知らせします。

■ 12月定例会で議決された平成27年度補正予算 ・一般会計

| 補正号数 | 補正の主な内容 | 補正額 | 補正後の 予算額 |
|------|--|---------|-------------|
| 第5号 | 選挙人名簿システム改修委託料 194万4千円 | 1億325万円 | 282億4,248万円 |
| | 国民健康保険事業特別会計繰出金追加 8,824万5千円 | | |
| | 竹島水族館淡水循環設備改修工事費 612万6千円 | | |
| | 債務負担行為の追加（事項：名鉄西尾・蒲郡線支援負担金、期間：平成29年度～平成33年度、限度額：4億9,656万5千円） 他17件 | | |
| 第6号 | 繰越明許費（事業名：地域集会所施設建設等事業費補助事業、金額：1,159万2千円） 他1件 | — | 282億4,248万円 |

・国民健康保険事業特別会計

| 補正号数 | 補正の主な内容 | 補正額 | 補正後の 予算額 |
|------|--|-----|-------------|
| 第2号 | 財源補正 一般会計繰入金 8,824万5千円 国民健康保険事業基金繰入金 △8,824万5千円 | 0 | 96億5,870万円 |

・下水道事業特別会計

| 補正号数 | 補正の主な内容 | 補正額 | 補正後の 予算額 |
|------|-----------------------------------|-----|-------------|
| 第2号 | 繰越明許費（事業名：流域下水道整備事業、金額：2億7,000万円） | — | 26億4,485万円 |

・三谷町財産区特別会計

| 補正号数 | 補正の主な内容 | 補正額 | 補正後の 予算額 |
|------|-----------------------------|-----|-------------|
| 第1号 | 繰越明許費（事業名：一般会計繰出金、金額：644万円） | — | 3,360万円 |

・病院事業会計

| 補正号数 | 補正の主な内容 | 補正額 | 補正後の 予算額 |
|------|--|-----------|-------------|
| 第1号 | 資本的支出の補正 資産購入費 4億5,000万円 建物設備改良費 7,000万円 | 5億2,000万円 | 13億8,520万円 |

・モーターボート競走事業会計

| 補正号数 | 補正の主な内容 | 補正額 | 補正後の 予算額 |
|------|---|----------|-------------|
| 第2号 | 収益的支出の補正 競走実施費 37億588万円 場間場外発売委託事業費 34億9,377万円 総係費 807万円 | 72億772万円 | 918億6,285万円 |
| | 債務負担行為（事項：S G競走開催事業、期間：平成28年度、限度額：6,200万円） 他3件 | | |

条例の制定・改正

● 個人番号の利用に関する条例の制定 (第88号議案)

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（番号法）の施行に伴い、番号法で個人番号が利用できることとされた事務以外で、市が独自に利用できる事務を定めます。

①特別障害者手当等の支給に関する事務、②健康増進事業の実施に関する事務、

③不妊治療費の助成に関する事務、④子ども医療費の助成に関する事務、⑤母子家庭等医療費の助成に関する事務、⑥心身障害者医療費の助成に関する事務、⑦精神障害者医療費の助成に関する事務、⑧後期高齢者福祉医療費の支給に関する事務



■ 12月定例会の日程

| | |
|-----|--|
| 2日 | 本会議 〔会期の決定、諸般の報告、市長の所信表明、議案説明、一般質問など〕 |
| 3日 | 本会議〔一般質問〕 |
| 4日 | 本会議〔一般質問〕 |
| 7日 | 総務委員会 |
| 8日 | 経済委員会 |
| 9日 | 文教委員会 |
| 14日 | 本会議 〔委員長報告、議案説明、質疑、討論、採決など〕 |

事務の8事務となります。これら8事務については、市役所の内部で情報の連携をし、提出書面の省略等、利便性を高めていきます。

問 ● 総務委員会での主な質疑
本市では独自に個人番号を利用できる事務を8事務と比べ、多いのか。
答 18事務定める予定の岡崎市のような自治体もあれば、定める予定のない新城市のような自治体もあります。

●本会議での主な論点

賛成個人番号制度は市民生活においても、行政においても、公平・公正な社会、利便性の向上、きめ細やかな社会保障を行うための基盤として整備されるものである。本条例は市民にとって、より利便性を高めるための個人番号の独自利用が検討されている。

利用しなくても行われていたもので、住民の安全性を考えれば必要性はない。**反対**自治体によって指定する事務はバラバラであり全く指定しない市もある。行政も民間も準備不足であり一旦、個人情報漏れれば被害は甚大である。

●市税条例等の一部改正

(第89号議案)

地方税法の改正に伴い、猶予制度の見直しや創設等を行い、平成28年度から施

行します。

徴収の猶予制度の見直しでは、徴収の猶予やその猶予期間の延長をする場合、徴収の猶予する金額を、その猶予を受けている期間内において、徴収の猶予を受ける方の財産の状況や、その他の事情から見て合理的かつ妥当なものに分割して納付又は納入することができるとします。分割する場合には、その分割の期限ごとの金額を定めることとしました。また、その申

請手続きの整備として、申請書に記載する事項や添付する書類等を定めます。

換価の猶予制度の見直しでは、まず、職権による換価の猶予をする場合、その猶予に係る徴収金の納付方法について、徴収の猶予と同様に分割納付することが出来ることとします。また、滞納者に対して、提出を求めることが出来る書類について定めます。

■意見書

②国の私学助成の拡充に関する意見書

内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

③愛知県の私学助成の拡充に関する意見書

愛知県知事

(○内の数字は、意見書案番号)

■陳情

○介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書

提出者 愛知自治体キャラバン実行委員会

代表者 森谷 光夫 氏

審査結果 聞きおく (一部不採択)

○国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

提出者 前田 礼美 氏

審査結果 採択

○愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

提出者 前田 礼美 氏

審査結果 採択

○私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書

提出者 前田 礼美 氏

審査結果 聞きおく

○「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める陳情書

提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会

執行委員長 西野 ルミ子 氏

審査結果 聞きおく

○愛知県看護職員15万人体制などの実現を求める陳情書

提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会

執行委員長 西野 ルミ子 氏

審査結果 聞きおく

○安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書

提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会

執行委員長 西野 ルミ子 氏

審査結果 聞きおく

○国に対して「子ども・子育て支援新制度に対する意見書」の提出を求める陳情書

提出者 愛知保育団体連絡協議会

会長 伊藤 洋子 氏

審査結果 聞きおく

合する方は、その方の申請により滞納処分による財産の換価を猶予することができることとします。なお、その猶予に係る徴収金の納付方法や申請書類等については徴収の猶予と同様のものとすることを決めました。また、担保の徴収不要の規定の整備を行います。

●総務委員会での主な質疑
問 今回、新設された申請による換価の猶予制度とは、督促状が出る前に、滞納者自らが申請をするという制度なのか。
答 督促状が出る前に、申請が可能となる制度となっています。

問 現在、どの程度滞納者がいるのか。
答 平成27年10月30日現在で、6136人です。

●国民健康保険条例の一部改正
(第91号議案)

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、国民健康保険税減免申請書の記載事項に、個人番号を追加するものとす。

●文教委員会での主な質疑
問 市民のメリットは、どのようなものか。
答 所得等に関する情報が把握しやすくなるため、減免事務の簡素化及び不正な申請の防止になります。

問 火災などで個人番号を記載できない人はどうするのか。
答 個人番号がわからない場合でも、申請書は受理させていただきます。

問 個人番号記載時に漏えいしないための対策は。
答 窓口での漏えい防止策としては、隣の方から見えないように、つい立を設置します。

問 個人番号を有しない者とは、どのような方を想定しているのか。
答 例えば、出生届が提出されていない子供も国民健康保険証を交付されますが、住民登録がないため個人番号の登録がありません。また、海外から帰国された方は、国からの通知が1カ月ほどかかるため、個人番号がすぐに確認できません。



指定管理者が決まった蒲郡公民館

●本会議での主な論点
賛成 国民健康保険税の減免申請書の記載事項に個人番号を追加するもので、国民健康保険に関する事務を行っていくうえで、必要な改正である。

反対 市は個人番号を記載しなくても書類を受け取ると答えているが、弱者を対象にしている事務では書かないとは言にくい。個人情報漏えいが現実的なものとなり改正に反対である。

その他の議案
●指定管理者の指定
(第92号議案)
 平成28年4月1日から施設を管理する指定管理者と指定の期間は下の表のとおりです。

指定管理者が決まった22施設

| 施設名 | 指定管理者 | 指定の期間 |
|----------|------------------|-------|
| 南部市民センター | 蒲郡市南部市民センター管理委員会 | 1年 |
| 竹島駐車場 | 蒲郡観光協会 | 5年 |
| 塩柄駐車場 | 西浦観光協会 | 5年 |
| 形原温泉駐車場 | 形原観光協会 | 5年 |
| 蒲郡公民館 | 蒲郡市蒲郡公民館管理運営委員会 | 5年 |
| 小江公民館 | 蒲郡市小江公民館管理運営委員会 | 5年 |
| 東部公民館 | 蒲郡市東部公民館管理運営委員会 | 5年 |
| 北部公民館 | 蒲郡市北部公民館管理運営委員会 | 5年 |
| 西部公民館 | 蒲郡市西部公民館管理運営委員会 | 5年 |
| 三谷公民館 | 蒲郡市三谷公民館管理運営委員会 | 5年 |

| 施設名 | 指定管理者 | 指定の期間 |
|---|-----------------|-------|
| 塩津公民館 | 蒲郡市塩津公民館管理運営委員会 | 5年 |
| 大塚公民館 | 蒲郡市大塚公民館管理運営委員会 | 5年 |
| 形原公民館 | 蒲郡市形原公民館管理運営委員会 | 5年 |
| 西浦公民館 | 蒲郡市西浦公民館管理運営委員会 | 5年 |
| 市民体育センター 三谷グラウンド 形原テニスコート 明柄グラウンド 犬口グラウンド 南明柄グラウンド 浜町テニスコート 金平テニスコート | 日本環境マネジメント株式会社 | 3年 |

委員会通信

▼平成27年12月7日に開かれた総務委員会において蒲郡市人口ビジョン(案)及び総合戦略(案)について並びに市有地の売却について、報告がありました。

人口ビジョン(案)及び総合戦略(案)について

27年度中に策定予定の「蒲郡市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」と「蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定状況に

他市町村議会からの視察一覧

- 〈9月〉
30日 福岡県大野城市／空き家等適正管理条例
- 〈10月〉
8日 北海道岩見沢市／蒲郡いきいき市民健康づくり事業
19日 神奈川県藤沢市／蒲郡いきいき市民健康づくり事業
- 〈11月〉
10日 東京都三市収益事業組合／ボートレース蒲郡
美祢市萩市競艇組合議会／ボートレース蒲郡

ついて報告がありました。

まず、人口ビジョンは本市の人口の現状と将来展望を示すものであり、国の長期ビジョンを踏まえ2060年の目標を示したものです。合計特殊出生率を2055年までに2・07に上昇させることと、安定した雇用の創出や居住環境の整備等により流入人口を増加させ安定した社会増につなげていくことを目指し、2060年の目標人口として、国立社会保障・人口問題研究所の予測よりも8千人多い、6万1千人としました。総合戦略は、蒲郡市の目指す姿として、「夢と希望に満ちた、明るく元気なまち」を掲げ、基本目標として「子育て世代の希望をかなえるまちづくり戦略」、「活力あるまち、しごとづくり戦略」、「新しい人の流れづくり戦略」、「時代にあった地域づくり戦略」を定め、それぞれ数値目標、具体的な施策と重要業績評

価指標を設定します。

各課の横断的な連携のもと、住民代表や産業界、大学、行政機関、金融機関等との連携を図り、国や県の施策を活用し、総合戦略を着実に、効果的かつ具体的に推進していきます。

市有地の売却について

海陽町地内の更なる賑わいの創出や地域の発展に役立てるため、株式会社ラグーナテンボスへ市有地を売却したことの報告がありました。

売却した市有地は、以前大学艇庫のあった2200㎡、売買代金は6860万円です。基礎杭49本が埋設され



事業拡大を進めるラグーナテンボス

た状態での引き渡しとなったという説明がありました。▼12月8日に開かれた経済委員会において、中央公園の都市計画変更について報告がありました。

東三河都市計画公園の変更(中央公園)について

中央公園は計画決定面積の約9・1haのうち約3・3haが長期に渡り未整備で大きな課題となっていました。地域主権一括法を受けて都市公園法運用指針が改訂され、蒲郡市緑の基本計画に基づき、未整備区域を除外し、約5・8haの地区公園への変更を行います。

今回の変更により、直接影響を受ける未整備区域の権利者の方に対する説明会を平成27年2月に2回開催しました。10月には変更素案の閲覧を行い、県に事前協議を提出しました。

今後は、12月中旬に変更案の縦覧をし、都市計画審議会での審議を経て県知事への協議を行い、28年4月までには都市計画変更決定の告示をする予定です。



中央公園

▼12月9日に開かれた文教委員会において蒲郡市国保保健事業実施計画について報告がありました。

蒲郡市国保保健事業実施計画について

計画は、第1期を平成27年度から平成29年度とし、特定健康診査や診療報酬明細書などから得られるデータの分析に基づいて、効率のよい保健事業を実施するために作成するもので、健康寿命の延伸と医療費の適正化を目指しています。

重点施策として、糖尿病の重症化予防、多重ハイリスク者への重症化予防、特定健診及び保健指導の受診率の向上に向けた取り組みを行います。

議会日誌

10月3日から1月5日

10月

30日 議会運営委員会理事会

11月

18日 議会運営委員会理事会

20日 12月定例会招集告示
議案説明会

26日 議会運営委員会

12月

2日～14日 12月定例会

9日 議会運営委員会理事会
議会運営委員会

14日 議会だより編集委員会
議会運営委員会理事会

25日 全員協議会
(柏原地区企業用地開発計画
の進め方について)

1月

5日 議会だより編集委員会
議会運営委員会理事会



傍聴席から見た本会議場

3月定例会の 開会日・日程は

3月市議会定例会は、2月24日(水)から開かれる予定です。
詳しい日程は、2月18日

点字版は、点訳グループ「あい」の皆さん、カセットテープ版、CD版は、ボランティアグループ「声」の皆さんのご協力で行う

議会だよりは点字版、テープ版、CD版も発行しています

また、本会議の日程と一般質問の内容は、市役所のロビーや市議会ホームページでもお知らせします。

(木)開催予定の議会運営委員会が決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。
本会議の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所新館7階の議会事務局で手続きをしてください。

また、議会だよりは、三河塩津駅を除く市内JR3駅、名鉄蒲郡駅のほか市民病院や市立図書館にも置いてあります。
なお、市議会ホームページやスマートフォンアプリ「i広報紙」でもご覧いただけます。



▶ 2016年、申年。議会だより編集委員会一同は、月々日々心新たに、この紙面を通して、市議会の動静、各議員の一般質問の内容、議案審議の様子と結果及び市政の動向を、市民の皆様に分かり易くお伝えさせていただき決意で取り組んでまいります。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

▶ 全国で初めて制定しました「蒲郡市議会憲章」は、平成27年3月19日に、議員提出第2号議案として上程され審議の結果、全員一致をもって議決されました。

この前文には、「私たちは、日々心新たに、市民の負託に応え、市民と共に語り、市民と共に動き、市民のしあわせと地域の発展を目指して行動することを宣言する。」とあるように、その心を議員一人一人が誠実に体現していくものです。

▶ 本年も皆様と共に語り、動き、新しい蒲郡を切り開いてまいります。

議会だよりをスマホへ配信します！

いつも議会だよりをご覧いただき、ありがとうございます。

蒲郡市議会の情報を広く届けるため、各世帯への配布に加え、スマートフォンへ配信するサービスを導入しました。

対応端末 iOS 端末、Android 端末

登録方法 ①スマートフォンアプリ

「i広報紙」をダウンロード。

QRコードを読み込むか、**「i広報紙」**で検索

②性別、生年月、居住地などを登録

無料です！

